

令和6年度化学物質管理強調月間における愛知労働局の取組

①化学物質管理スタートセミナー



化学物質管理に馴染みのない業種のみなさまを対象として、化学物質管理を進めるためのポイントについて解説いたします。

日時：令和7年2月13日（木）

午前10時から午前11時30分まで

場所：ウインクあいち 11階 会議室1101

名古屋市中村区名駅4-4-38

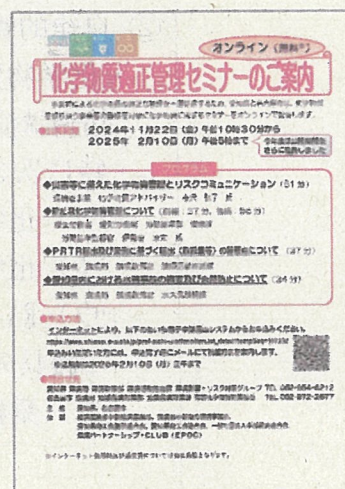
主催：愛知労働局

②化学物質適正管理セミナー

愛知県と名古屋市が主催するオンラインセミナーにおいて、近時の法令改正の概要や自律的な化学物質管理を行うためのポイントについて解説いたします。

視聴可能期間：令和6年11月22日（木）から
令和7年2月10日（月）まで

主 催：愛知県・名古屋市



③アスベスト対策に関する講習会

愛知県が主催するオンラインセミナーにおいて、石綿による健康障害防止等について解説いたします。

視聴可能期間：令和7年2月3日（木）から令和7年3月14日（月）まで
主 催：愛知県

詳細事項については、愛知労働局ウェブサイト内の特設ページをご参照ください。

https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/chemical_monthly_2024.html



令和6年度化学物質管理強調月間における各機関の取組
(愛知労働局以外)

主催者	取組の概要
厚生労働省	化学物質管理強調月間特別イベント 【概要】 化学物質管理の知見が必ずしも十分でない第三次産業や中小零細事業場を中心に、新たな化学物質規制を広く浸透させるため、東京（令和7年2月7日）、大阪（同月20日）において次の取り組みを実施（詳細は厚労省HPで公表予定）。 ① 実務に役立つワークショップの開催 ・第三次産業（ビルメンテナンス・清掃業界及び外食産業等）での洗浄作業で使用する洗浄剤を例に、SDSを用いたリスクアセスメント（以下「RA」という。）の実施とその結果に基づくリスク低減措置について、実践的な講習を実施する。 ② 自律的管理に関するリスクコミュニケーションの開催 ・化学物質管理に関する有識者、業界関係者等を登壇者として、基調講演及び意見交換、事例紹介等を実施する。 ・特に次の事項について取組事例等も交えて理解の促進を図る。 ア）化学物質の自律的管理の概要 イ）化学物質の危険性、有害性情報の入手する仕組み ウ）RAの実施とその結果に基づくリスク低減措置の方法（保護具の着用等） エ）業種別マニュアルに基づくRAの実施とリスク低減措置

主催者	取組の概要
中央労働災害防止協会	○ ホームページに化学物質管理強調月間特設サイトを設置 管理者や責任者等を対象とした研修・セミナー情報のほか、事業場に役立つ情報を発信する。 ○ 中小規模事業場安全衛生サポート事業（無料）を活用し、中小事業者の化学物質管理を支援する。 ○ 化学物質管理を組織的に進めるための研修の開催、専門家の派遣等。 ○ 個人ばく露測定など、職場における化学物質管理のあり方等に関する相談窓口の開設。 ○ 化学物質管理強調月間図書・用品の取扱い（令和7年1月6日～2月28日にキャンペーンを実施）、関連図書の発行、スローガン入りポスターやのぼり、化学物質関連表示ボード等を制作・提供。
経済産業省	○ 化学物質管理セミナー 【概要】 ・ 目的：労働安全衛生法や化学物質排出把握管理促進法等について理解を促すこと ・ 対象：事業者 ・ プログラム：後日、経済産業省のホームページに掲載予定（SDS制度を中心とした内容にする予定） 【時期】 令和7年2月5日午後

主催者	取組の概要
環境省	○ アドバイザー制度利用促進キャンペーン 【概要】 ・ 化学物質アドバイザー制度の利用促進キャンペーンを実施。 ・ 令和7年2月の派遣は、化学物質アドバイザーへ支払う旅費・謝金を環境省が負担 ※上限に達したため派遣費用負担は締め切りましたが、アドバイザー派遣は引き続き受け付けていますのでぜひご利用ください。 【対象期間】 令和7年2月1日～28日（1か月間） 【詳細】 https://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/irai/tetuduki.html 【パンフレット】 https://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/book/advisorbook_202404_A4.pdf ○ 第21回「化学物質と環境に関する政策対話」 【概要】 ・ 化学物質に関する国民の安全・安心の確保に向けた提言を目指し、市民、労働者、事業者、行政、学識経験者等の様々な主体により化学物質と環境に関して意見交換を行い、合意形成を目指す。会場での一般傍聴やオンライン傍聴が可能。 【実施時期】 令和7年2月7日 【詳細】 ※1月中下旬に以下のサイトで傍聴登録等の詳細を案内。 https://www.env.go.jp/chemi/communication/seisakutaiwa/